

佳啓  
子介

トくて寝来い佳同  
の。ハたるる子・  
ポ佳ンふの。、寝  
ケ子ガりが啓体室  
ツ、トを聞介を(深  
ト体にすこの少  
やをジるえ足し  
匂起ヤ。る音起  
いこケ啓。がこ  
なしツ介佳ゆし  
ど、ト、子つて  
を啓を静、く聞  
確介掛か体りき  
認のけにをと耳  
すジ、入寝近を  
るヤ出つかづ立  
。ケててしいて  
ツ行来、てて

向立ジ里同  
かてヤ山・リ  
うなケ啓介ビ  
。いツト（  
うを3（  
に脱7（  
ゆい（深  
つで、夜  
く手カ  
りにバ  
と持ン  
歩つを  
い。椅  
て極子  
寝力に  
室音に  
に置き

がすが里部  
開く。静山屋  
耳か佳の  
音をに子電  
が澄開へは  
すまく3は  
るせ音7消  
。てが一さ  
いす眠れ  
るるつてお  
ると。てお  
、佳いり、  
り子る。ベ  
ビングを玄  
の覚んで  
扉ま鍵は





